ふれあいじんとうニュース

第４２号

神興東地域郷づくり推進協議会
811-3206 福津市久末 236-1
TEL/FAX 0940-43-1421
sato-jintou1421@ar.wakwak.com
発行者：奥　弘子
編集者：桃田忠良

郷づくりあれこれ
「事務局長の独り言」

郷づくり神興東事務局長　樋口英典

神興東地域郷づくり推進協議会（略称：郷づくり神興東と呼ぶ）の事務局長を晴天の霹靂で引き受け早や２年半経ちました。就任最初の大仕事は、前年９月に開館した交流センターの運用を一日も早く軌道に乗せる事でしたが、当該施設をよ～く視ると、他に類を見ない新機能を満載した素晴らしい事柄が隠されていました。

《事務所での執務風景》

外観は前方後円墳をデザインした瀟洒なつくりで遠くからでもそれとわかる建物になっており、中に入ると、将来のデジタル化を想定し全館にLANケーブルが敷設され情報コンセントが随所にありました。

又、事務室は三方が明るく大きなガラス窓になっており、窓際壁面には机に代わる作り付けの長テーブルがあり既成概念にとらわれない新しいコンセプトを取り入れたフリースタイル仕様の事務室になっていたことです。

大会議室は屋根を支える“木調の木組み”が目を引く天高があり音響効果に優れたつくりには素晴らしいものがあります。しかし、市の規約で「音曲禁止」に指定され、デジタル化についても機材調達が壁になり、事務室に机を持ち込み、昔ながらの事務所となってしまいました。（反省）

また、前任者の退任から２月に正式に就任し３ヶ月後に年度の報告と新年度の方針を議決する「総会」を執り行う大役が待ち受けておりました。

就任３ヶ月、経験のない事務局長とほとんど経験のない事務局員２人の３人で「議案書づくり」「関係各位への案内」「代議員名簿作成」「会場設営の事前準備」「当日のシナリオづくり」「議長はじめとする当日の出席者調整」などなど大わらわのドタバタの準備劇でした。

さらに翌年の「新型コロナウイルス」の第一波が押し寄せ第８回代議員総会を開催目前にして「書面総会」に切り替えたことです。

書面総会は、誰もがはじめての経験につき経験者がいないことを言い訳に関係当事者で無い知恵を絞って乗り切ったことは今年の総会（第９回代議員総会）の「書面総会」に大いに役立ちました。

《大会議室での運営委員会》

郷づくり活動はボランティアと言いながら少しの責任感に縛られ、過去の成功体験に照らし合わせながら良き時代をらしく語り、自分の居場所づくりを自ら創り謳歌し、夏の夢を貪っているキリギリスの独り言でした。